



旅するテディベア

連載 第1回 The Dandelion Press Bear 外間 宏政

旅が好きだ!好きだと言うわりには、年がら年中出掛けている訳でもなく、一年に一度行けるかどうか?時間をやっとの思いで作出し、テディベアと旅をして10年が過ぎた。テディベアと一緒に旅した思い出のアルバム。

旅するテディベアの第一回はイタリアの旅。このラテンの国ではなかなかテディベアとの出会いが無く、諦めかけていた頃に偶然出会ったアンティークベアとの思い出は、今でも忘れられない。それからというものの蚤の市の片隅や、小さなアンティークショップの窓辺にたたすんでいたテディベアたちとの偶然の出会いが幾度となく訪れた。イタリア生れのレンチベアとの出会い。お隣の国からこの国へと、大切に

愛され続けた痕跡のある可愛い子達はちらりほらりと、あいさつを交わしに現れた。

①ローマ、フォロ・ロマーノをバックに。ローマ帝国の栄光を物語るの中心地。／②サンタ・マリア・イン・コスメディン教会。ロマネスク様式の鐘楼。映画「ローマの休日」でお馴染みの「真実の口」がある教会。／③水牛の乳で



できたモッツアレラを使ったカプレーゼは最高!／④高さ30mもあるコロンナ・ディ・マルコ・アウレリオには、戦いのエピソードのレリーフが刻まれている。／⑤採れたてのフンギ・ボルチーニ。モンテ・アミアータ(トスカナ州)はキノコの山、冬は小さなスキー場。／⑥カンピドリーオ広場。天才ミケランジェロによって生まれた美しい空間。ローマ市庁舎の前で今、婚姻届を出したばかりの花嫁、花婿のパフォーマンス。／⑦コロッセオ。「コロッセオが減る時、ローマは減る」とうたわれた円形闘技場。／⑧ボルゲーゼ美術館の正面モニュメントに隠れて。ベルニーニやカラヴァッジョに出会えた。／⑨チヴィタヴェッキア。ティレニア海のビーチは水飲み場まで絵になる。／⑩キージ広場。キージ宮殿内には、内閣総理府が置かれていてお巡りさんがいっぱい。工事中の壁画、昨年はマドリッドにピカソのゲルニカが帰って来て25年目にあたる。／⑪トスカナ州アルチドッソの大切な友人宅前で。近所の猫もあいさつに来てくれた。／⑫フィレンツェ、パルジェツロ国立博物館中庭の、回廊から2階へ上がる壁面。吹きガラスに乗って。／⑬ヴェネツィアのアンティークショップのショーウィンドウのテディベア。／⑭ヴェネツィアは迷路の街。細い路地を抜けると、自家用ボートが見えた。車のない世界ではボートが交通機関として活躍している。／⑮昨年の夏イタリアで出会い我が家の子になった、テディベアと不思議な仲間たち。

やっぱり旅は楽しい。道行く人もテディベアが好きだ。みんな優しく微笑んで声をかけてくれる。教会にも美術館にもレストランにも一緒。写真という記憶の中で、一緒に歩いた思い出を彼はどう感じているのだろうか?話せるものなら聞いてみたいものだ。旅から戻ると我が家の仲間達に自慢げに話している彼は、少しおとなびたように見えた。

次回はオランダの旅です。お楽しみに!

プロフィール

The Dandelion Press Bear 外間宏政(ほかまひろまさ)
1996年ファーストベア制作
たんぽぽの綿毛に乗って世界中にテディベアの心が広がりますように。

ホームページアドレス ● <http://tdpb-hokama-h.com>

Present

イタリアのお土産を1名様にプレゼントします。詳しくはP.58のTeddy Topicsをご覧ください。